

いつも、インシデント報告ありがとうございます

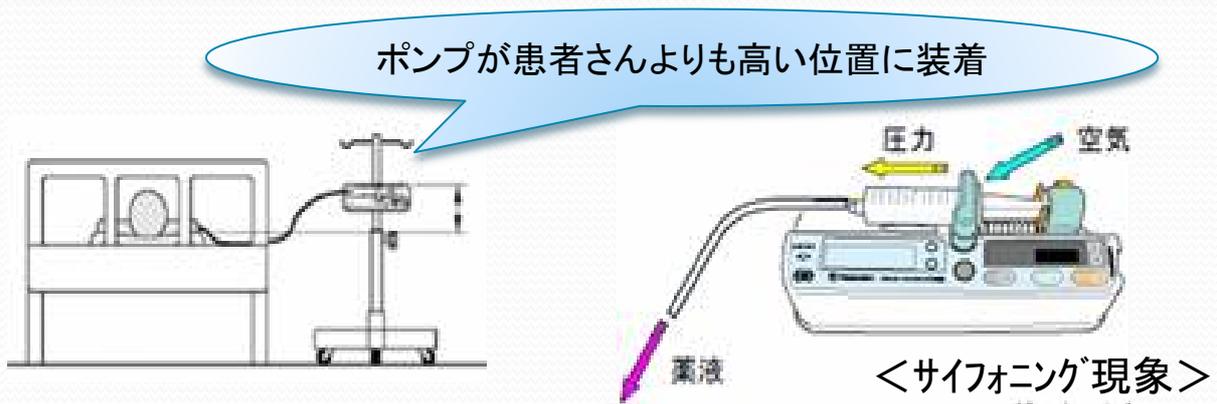
## 京大病院医療安全情報⑰ 【シリンジポンプ使用時の注意】

こんな事例がありました

フローラン投与中、血圧が60台まで低下し、嘔気出現。  
シリンジを見るとエアが混入し、約10cc急速投与されていた

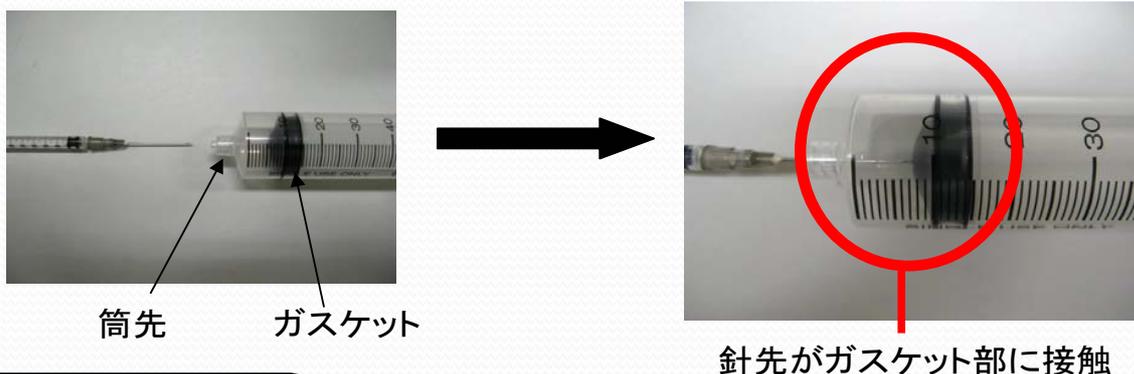
その時の状況を確認してみると・・・

- ①シリンジは患者さんが寝ている高さより高い位置にセットされていた(サイフォン現象の恐れ)



- ②シリンジのガスケット(黒いゴムの部分)に傷がついており  
その部分からエアが混入していた

ガスケットに傷がつく一つの原因として、下記の図のように、  
ミキシングの際の針による損傷が考えられます



## インシデント報告に基づいた「改善」です

### 使用方法についてのお願い

- ・ガスケット部に注射針等で傷をつけないでください。
- ・やむを得ず、シリンジの筒先から注射針を挿入して、薬液を混注する必要がある場合は、ガスケットを注射針が届かない位置まで引いた後に混注する等、ガスケットに注射針が接触しないよう、ご注意ください。



空ける

### 添付文書記載事項

#### 【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・ガスケット部に注射針等で傷をつけないこと。

[破損が生じ、液漏れ、空気の混入を引き起こす可能性がある。]

- ①シリンジポンプ装着の際は、サイフォン現象予防のため、できるだけ患者さんより低い位置で固定して下さい。
- ②ミキシングの際は、ガスケットを十分に引いてから注入するようにして下さい。

